

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

# よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.59 2012.7.1

菊水福祉のまち推進センター運営委員会  
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10  
電話 011-887-7006 FAX011-811-3831  
URL <http://kikusui-net.jp>



## 福まち通信



## 北海道神宮例祭みこし渡御菊水巡行

今年の第21回 YOSAKOI ソーラン祭りは、6月8日～6月10日まで開催されました。観客動員数は、YOSAKOI ソーラン実行委員会の発表によると、雨天により前年度比2万700人減の198万2500人となりました。

YOSAKOI ソーラン大賞は、平岸天神が受賞しました。

札幌の初夏を告げる風物詩「北海道神宮例祭」（札幌祭り）の「みこし渡御」は、6月16日（土）、風が冷たい曇り空の日でしたが、平安時代の装束に身を包んだ氏子約1200人が山車8基やみこし4基をひきました。沿道には、ピーヒャラドンドンと笛と太鼓の音が聞



こえくと、平安絵巻のみこし渡御行列を多数の市民が熱心に見物していました。

133回目となる今回の「みこし渡御」は、午前9時半、豊平区の「北海きたえーる」を出発して、豊平警察署前～豊平郵便局～国道36号線を通り豊平3条2丁目付近まで行き、大門通に入り菊水を渡御しました。今年度の本年番は、第八豊平祭典区です。

みこしのコースは、これまで中央区の北海道神宮を発着としていましたが、多数の市民が祭りを身近に親しんでもらう趣旨により、昨年同様、本年番の地元を出発地としました。

## 子育てふれあいサロン「ぷりんぷりん」総会とサロン開催

5月8日（火）午前10時から上白石小学校の多目的室において子育てサロン「ぷりんぷりん」の総会と子育てサロンが開催されました。

総会の出席者は、菊水地区福祉のまち推進センター・白石区保健福祉部・菊水まちづくりセンター・上白石小学校・上白石小学校父母と先生の会のみなさんです。



子育てサロン「ぷりんぷりん」は、上白石小学校にて年12

回開催しており、実施時間は10時～12時で、参加対象者は0才～就学前までです。



子育てサロン「ぷりんぷりん」の特徴である小学生とのふれあい交流を行っており、小学生から歌・楽器演奏・読み聞かせなどの披露があります。これは、毎回、子ども達がとても楽しみにしている企画の一つです。

当サロンの子ども達は、小学生のお兄さんやお姉さんと一緒に遊んでもらえる喜びもあります。この育児体験により小学校のお兄さんやお姉さんは、乳幼児と交流できるサロンとなっています。

## 札幌市青葉保育園おまつりごっこ開催

6月20日（水）10時から札幌市青葉保育園において、「札幌市青葉保育園おまつりごっこ」が開催されました。

当日は、雨天により屋外運動場から屋内保育室等へ会場が変更となりました。



開会の10時には、109人の園児が集まり参加しました。地域ボランティアのグループの皆さん15名程が「おまつりごっこ」のお手伝いに従事しました。

会場は、2階の保育室と1階ホールです。2階の会場には、「ボウリングゲームコーナー」・「手づくりおもちゃコーナー」・「お面コーナー」・「ボール投げゲーム」です。1階の会場は、「お化け屋

敷コーナー」です。

2階の会場において、園児の皆さんは、ボウリングゲームを男性ボランティアの手助けにより楽しくゲームに興じていました。手づくりおもちゃコーナーでは、女性ボランティアからペンダントなどおもちゃを受取り笑顔になりました。次に、ボール投げゲームでは、大きな紙に描いた怪物の絵にボールを元気よく投げつけていました。最後に、ホールの部屋に作られたお化け屋敷は、園児がお化けに扮しました。



お化けに扮し園児は、お化け屋敷から出たり入ったりして来場者を喜ばせていました。お化け屋敷の中に園児や保護者が入ると、中は真っ暗で、お化けに扮装した園児が入れ替わり立ち代り現れる演技が良かったですよ。

園児の皆さん、祭りを盛り上げましたね。お疲れ様でした。地域のボランティアの皆さん、まつりに協力されて有難うございます。



## 平成24年度白石区子育て推進菊水地区意見交換会

6月15日(金)、14時から上白石小学校の多目的教室において、白石区子育て支援推進菊水地区意見交換会が開催されました。

主催者の白石区健康・子ども課課長及び職員6名、来賓として菊水まちセン所長、菊水地区民生委員児童協議会会長、菊水地区主任児童委員3名、菊水福祉のまち推進センター委員長、上白石子育てふれあいサロン運営会委員長、菊水こどもふれあいサロン実行委員会委員長、東橋いちい保育園園長、救世軍菊水上町保育園園長、菊水すずらん保育園園長、まこと保育園所長、青葉保育園園長、菊水乳児保育園園長、東橋小学校校長、上白石小学校校長、上白石小学校教頭、幌東小学校校長、菊水やよい児童会館館長の出席を得て会議が行われました。



冒頭、白石区健康・子ども課増茂課長から挨拶がありました。

その挨拶の中で、①区役所における相談・支援体制の強化として家庭児童相談室の強化プランです。その内容は、子どもと家庭の福祉に関わる相談機能を集約した、身近なワンストップ相談窓口を行う。特に、児童虐待の未然防止や早期発見の役割が期待されています。

②保育所入所待ちは、不況が続く中で求職する保護者の増加により、待機児童数の解消に追いつかない状況である。特に、札幌市の待機児童数は、4年連続増加している。昨年の待機児童数は、全市で1,653人となり過去最多となりました。今年度は、全市で待機児童数1,000人の増加に対応し、その内、白石区の待機児童数は、100人以上となる。③今年度は、白石区内の保育園の増設の予定はない。

地域における子育て支援に関する情報及び意見交換の主な内容は、次の通りです。

子育てサロンでは、アンパンマン体操を始めたところ母親が輪の中に入って来て、子ども達が喜



んだ。毎回、母親が交代で絵本の読み聞かせをしている。子育てサロンの役割は、①母子とも楽しく遊ぶことができる環境が必要である。②先輩ママから育児の悩みを聞いたりすることができる。

児童会館は、行事の実施する時に職員数が不足する場合があります。適宜、他の子育てサロン等との連携により応援を求めることができる体制が出来ている。母親がサービス内容の向上を強く求めている傾向があります。サービス内容の質的検討が課題です。

保育園は、園児の定員超過となっているが、保育士を募集しても求人がない現状である。子育てサロンでは、ボランティアの高齢化によりスタッフが減少している。今後、子育てサロンの運営には、ママさんスタッフの手助けが必要な状況となる。

子育てサロンは、小学生と乳幼児との交流体験により、母親の育児体験の苦勞を感じ取れるよい体験であると思います。等の意見がありました。

## 豊平川岸を歩いてみませんか？開催

「豊平川岸を歩いてみませんか？」という行事が、6月5日（火）午前10時半から水穂大橋の下の集合場所において開催されました。主催は、菊水地区健康づくり実践会、菊水町内会連絡協議会です。共催は、菊水地区まちづくりネットワーク会議です。

この行事は、141人が参加しました。開会式では、真鍋会長から挨拶があり、谷内山さんから注意事項の説明がありました。



その後、各参加者は、それぞれゴミ袋を手にして一斉に各自が歩き始めました。

歩くコースの順路は、水穂大橋→南大橋→水穂大橋（約4 Km）です。



参加者の皆さんは、手にはゴミ拾いのビニール袋を提げて、途中の散策路や草むらのゴミをもれなく拾い、地域の環境美化に貢献しました。

河川敷の散策路は、川のせせらぎが聞こえ、気分をリフレッシュすることができた一日になったと思います。

このウォーキングの参加者に85歳の女性がおり、元気に完歩されました。お疲れ様でした。

当日は、晴天で歩くには快適な日和でした。終点の水穂大橋では、まちづくりセンター所長から閉会式の挨拶がありました。

当日は、天候の恵まれ皆さん無事に完歩され、行事は成功裏に終了しました。その後は、各々帰宅する人や用意された弁当を食べる人や河川敷の草むらで談笑するグループもありました。



## 編集後記

7月に入るとイベントが目白押しの季節となります。例えば、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)2012 7/7(土)~8/4(土)、白石区ふるさとまつり7/14(土)~7/15(日)、さっぽろ旭山音楽祭7/27(土)18:00~20:30、さっぽろ夏まつり7/21(土)~8/20(月)、豊平川花火大会7/27(金)19:40~20:40が予定されています。

これからの季節は、気温が高くなりますので、食中毒や健康管理に十分留意してください。

また、北電から6月22日、計画停電の実施方法が発表されました。今年は、節電の夏になりそうですね。

品川編集員